

トピックス 新型コロナウイルス 感染症対策

本会議・議会運営などでの

トピックス 1 新型コロナウイルス感染症対策の意見書を提出!

国に対して、三田市議会から新型コロナウイルス感染症に関する意見書を提出しました。

意見書の主な内容 (一部抜粋)

- ◎感染拡大防止のために、診察や検査が適切に行えるような体制整備や、ワクチンの早期開発など、さらなる強化を図ること。
- ◎避難所での感染症防止対策について、感染症予防の専門家の派遣や財政支援など、自治体に対する支援策を構築すること。
- ◎地方自治体が実施する新型コロナウイルス感染症対策への更なる財政支援をすること。などを実現できるように要望しました。詳細は市ホームページをご覧ください。

トピックス 2 本会議などの感染症対策は

◎議場では…

3密を防ぐため市出席者を必要最低限の人数とし、市出席者の席、議員席とも間隔をできるだけ広くとりました。



通常の配置



6月定例会の配置

新型コロナウイルス感染症対策で議場もソーシャルディスタンス! 通常よりも間隔が広いね!



◎第2日から第4日までの一般質問では…



議場に入る議員数を半数とし、出席議員を制限しました。

◎傍聴席は…



ソーシャルディスタンスを保つため、一定間隔をあけました。

◎その他にも…

- ▶傍聴者入口の扉を開放するなど換気し、配慮しました。
- ▶一般質問終了後の議員の交代時や休憩時などに、演壇や質問席、机上等の消毒を行いました。
- ▶委員会では、3密にならないように座席の間隔を広げ、常時窓を開けるなど換気を行いました。

トピックス 3 新型コロナウイルス感染症対策の 補正予算を可決・承認

追加補正額：122億8,648万7千円

*内、国・県からの歳入：118億5,350万2千円

コロナウイルス感染症に関する予算はこれ!



三田市独自の事業 (一部紹介)

★三田市ひとり親世帯臨時特別給付金

学校などの臨時休校や職場の休業等により、特に影響を受けやすいひとり親家庭に対して、緊急的な支援を行います。(児童扶養手当受給世帯1世帯当り5万円)

★がんばる事業者応援プロジェクト補助金

市内事業者が事業の継続や雇用の維持のために行う取り組み(飲食店等のプレミアム付き食券の販売、「おべんとうマルシェ」等)を支援します。

★三田市小規模事業者応援助成金

国や県の給付金等の対象とならない事業者に対して、助成金を支給します。(一事業者あたり一律10万円)

★学生応援便実施事業

経済的、精神的影響を受けている市内一人暮らし学生を応援するため、食材セット・応援メッセージを送付し、学生の暮らしを支援します。

★新型コロナウイルス対策基金積立金

新型コロナウイルス対策の財源として「コロナに負けるな!さんだエール基金」を創設します。

★緊急雇用対策費

内定取り消しや解雇など雇用の悪化に対し、市が臨時的に採用します。



予算決算常任委員会では、議員から「市民に、支援や対応が早急に行われるように。」との声が多くありました。

議員報酬、政務活動費、行政視察費、中止イベントや執行保留事業の事業費を減額し、新型コロナウイルス感染症対策に使用します。

減額補正：9,919万2千円

★議員報酬、政務活動費、行政視察費

議員報酬、政務活動費及び視察費の削減を行います。

★中止イベントや執行保留事業の事業費

予算を計上したが、感染拡大防止のため中止・縮小もしくは不要不急等により今後の実施を見送ることとした事業の経費を削除しました。

★道路橋梁維持管理費

ウッディタウン中央駅バスシェルター改修事業の内容を精査するため、今年度は実施せず、緊急修繕費のみとしました。

*このうち、道路橋梁維持管理費は、新型コロナウイルス感染症対策以外の減額です。

本会議初日に、委員会提出議案として、議員報酬、政務活動費の削減に関する条例の改正を可決しました!

7月~10月の間

- ▶報酬を3%カットします。
- ▶政務活動費を50%カットします。

前回の3月定例会で行った令和2年度三田市一般会計予算に関する附帯決議の中で再度事業内容の精査を求めたものです。



*附帯決議：可決された議案に対して、議案の意思を示すために行う決議のこと。法的な拘束力はないが、政治的に尊重されるものとされている。